

車座談議の概要（富士見町自治会沼津駅周辺総合整備事業対策委員会）

- 1 日 時 平成 25 年 9 月 18 日（水） 15：00 ～ 16：45
- 2 場 所 富士見町公会堂
- 3 出席者 富士見町自治会沼津駅周辺総合整備事業対策委員会 8 人
沼津土木事務所都市計画課
- 4 いただいた主なご意見
 - ・ 南北の交通混雑について、道路が混むといっても朝夕の混雑は、全国どこでも同じ。
 - ・ 沼津の衰退の原因は、南北の分断だけではない。高架化しても街は良くなれないと思う。
 - ・ 費用便益比は 2.7 から 1.5 に減少している。事業効果も減少しているのでは？
 - ・ 高架事業について、市の財政負担、工期の問題、工事中の住環境への影響を懸念する。
 - ・ 高架化するしないについて、住民投票で決めれば良い。
 - ・ （都）平町岡一色線、27mの4車線の道路はいらない。区画整理内だけ 27mに拓けても、道路が繋がらなければ何も意味がない。2車線の歩道付きで十分。七通り線との接続も不要。
 - ・ 平町岡一色線、沼津署から北側部分について何も手を付けていない。地元説明もない。
 - ・ 富士見町の反対は、区画整理に絡んだもの、もともと高架化には反対していなかった。区画整理がなければ対応は違っていた。
 - ・ 富士見町はどうなってしまうのか？家を建替えたくても区画整理内なので建替えできない。
 - ・ 空地を分譲したらどうか？
 - ・ ゴーストタウンの状況にも関わらず固定資産税は従前のおり、減免するなど何かしらの手当があっても良い。



車座談議実施状況